

令和2年度職員採用選考試験（第2回）
獣医師 専門記述試験（R2.10.18）

= 課 題 =

○ 家畜衛生について

高病原性鳥インフルエンザは、国内においては、平成30年1月以降、農場での発生は確認されていませんが、国内で冬季において最も発生を警戒すべき家畜伝染病の1つと考えられています。

このことを踏まえ、次の質問に対し全て回答しなさい。

- 1 高病原性鳥インフルエンザの国内への侵入経路、農場での発生防止対策、発生時における検査、防疫措置について、次の言葉を全て含めて記述しなさい。
(営巣地、野鳥、飼養衛生管理基準、防鳥ネット、特定症状、簡易キット、防疫措置、遺伝子検査、疑似患畜、汚染物品、消毒、移動制限区域、発生状況確認検査、清浄性確認検査、焼却)
- 2 飼養衛生管理基準について
家畜の伝染性疾病の発生を予防するため、家畜の所有者が最低限順守しなければ
ならない事項をまとめた飼養衛生管理基準が定められています。
鶏その他家きんに関する飼養衛生管理基準の順守事項を5つ記述しなさい。